

⑤ たいしょうじ おおいちょう 大正寺の大銀杏

北山から薬師へ向かう道路にある大正寺の本道前にあり、高さがおよそ33メートルあり、1100年ほどたっています。



⑥ ひばらきんざんせいれんじょあと 檜原金山精錬所跡

旧米沢街道綱木に向かう金山地区のはずれの永井川の右側にあります。ここでは、檜原金山でとれた金鉱石から金だけを取り出す作業が行われていました。



⑦ そうとくじ けいす そうばん 崇徳寺の磬子・双盤

永正年間（1504～1520年）に葦あし名氏なのけらいである穴沢越中守あなさわえちゅうかみ俊家としいえが、穴沢一族のために建てたお寺に残されている青銅製のものです。



⑧ つなとりじょうあと 綱取城跡

永正年間（1504～1520年）に葦名氏あしなのけらいがいたお城跡です。第一中学校の西側に位置しています。

